

令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和3年 5月27日(木)

2 調査対象 第6学年児童 4名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語、算数)

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

上記①と②を一体的に問う。

(2) 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を下回りました。
算数は、全国平均を下回りました。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- 家で計画を立てて勉強していますか。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

課題となる項目

- 自分には、よいところがあると思いますか。
- あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか。
- 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果より本校では今後、次の3点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 少人数のよさを生かし、個に応じたきめ細やかな指導を充実させることにより、基礎的基本的な学習内容の確実な習得及び活用力のさらなる向上を図る。
- ・ 読書活動を充実させるとともに、物語文、説明文を読み取ることのできる読解力を育てる。
- ・ 授業でICT機器を積極的に活用し、話し合い、学び合いのある授業を行う。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- ・ 家庭学習の充実と習慣化(学びの習慣づくり、ふくしまの家庭学習スタンダードの活用)
- ・ 地域の人・もの・ことを取り入れた至誠学の推進
- ・ 夢や希望、目標を明確にし、自己実現を図るキャリア教育の推進